

まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
役場企画財政課情報係
(☎ 611-2724)

交通事故防止への決意新たに 春の交通安全運動結団式



木皿義倫隊長が交通事故防止への決意を表明

紫波郡交通安全対策協議会（会長・高橋昌造町長）は4月6日、役場で春の交通安全運動結団式を行いました。結団式には関係者約150人が出席。紫波郡交通指導隊連絡協議会の木皿義倫会長は「正しい交通ルールの順守と交通安全の実践を習慣づけ、交通事故の防止を目指します」と宣誓。参加者は交通事故防止への決意を新たにしていました。

また、4月7日の朝には、町内4小学校と矢幅駅で黄色い羽根の配布活動が行われました。



登校する児童に黄色い羽根を配り、交通安全を呼びかけました（7日・不動小学校）

大きなランドセルを背に笑顔 ピカピカ1年生が小学校入学



ドキドキワクワクの学校生活がスタート
先生のお話をしっかりと聞く児童たち

町内4つの小学校（徳田小・煙山小・不動小・矢中東小）の入学式が4月8日に行われ、4校合わせて226人が小学生の仲間入りをしました。

徳田小学校（小松太校長）の入学式では、新1年生26人が一人ずつ名前を呼ばれると、みんな大きな声で「ハイ！」と返事をしていました。

小松校長は「皆さんが入学するのを楽しみにしていました。勉強をがんばって、楽しく元気に学校生活を送ってください」とあいさつ。児童たちはこれからの学校生活に胸を弾ませていました。

緊張したけど、元気にお返事できました！





決意新たに町内中学校で入学式

町内中学校の入学式が、4月7日に行われ、新たに261人が中学生の仲間入りをしました。矢巾中学校（佐美庸校長）では、希望を胸に新入生116人が入学式に臨み、新生活への決意を新たにしていました。



株佐々木組が地域貢献活動に尽力

株式会社佐々木組（佐々木和久代表取締役社長）が4月1日、町内小学校の敷地内道路の補修工事を実施。アスファルト舗装がはがれた箇所などを無償で補修し、子どもたちの学校生活での安全確保に貢献しました。



きれいな町を目指して清掃活動

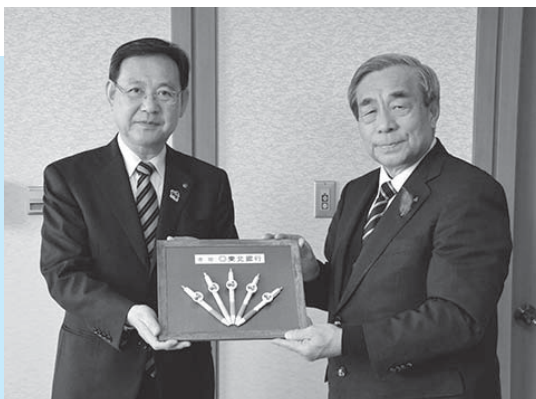
4月10日の早朝、毎年春と秋の2回行われる「町をみんなできれいにする運動」が町内全域で行われました。当日は肌寒い中、町内各所で参加者たちが協力し合い、道路や公園などの清掃に励む姿が見られました。



向田一久署長から指定書の交付を受ける生徒会長の佐々木健斗さん

紫波警察署（向田一久署長）は4月19日、矢巾北中学校（鈴木美成校長、生徒数433人）を、平成27年度に引き続き自転車安全利用モデル校に指定しました。交付式には全校生徒が出席。向田署長から生徒会長の佐々木健斗さん（3年）に指定書が交付され、生活委員長の鳴海寛人さん（3年）が「自分の命だけでなく、周囲の人のことも考え、交通ルールをしっかり守って生活します」と宣言。地域の手本となるよう、交通安全の意識を高めることを誓いました。

自転車マナー向上で交通安全
矢巾北中学校がモデル校に指定



高橋昌造町長にボールペンを手渡す村上尚登頭取（写真左）

株式会社東北銀行（村上尚登頭取）が第71回国民体育大会矢巾町実行委員会（会長・高橋昌造町長）に協賛品として国体PRボールペン千本を寄贈しました。4月18日に役場で行われた贈呈式では、村上尚登頭取が高橋町長にボールペンを手渡し「皆さんに使っていただき、国体を盛り上げてもらえるとうれしい」とあいさつ。高橋町長は同行に感謝状を贈呈しました。ボールペンは国体PRのイベントで配布するほか、役場窓口で来庁者記入用として利用されます。

国体をみんなで盛り上げよう！
東北銀行がPRグッズを寄贈